

2022年5月10日

各位

会社名 株式会社ディー・エヌ・エー
代表者名 代表取締役社長兼 CEO 岡村 信悟
(コード番号: 2432 東証プライム市場)
問合せ先 取締役兼 CFO 大井 潤
電話番号 03-6758-7200

投資有価証券の売却に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、当社が保有する投資有価証券の一部を売却することを決議しましたので、お知らせします。

記

1. 投資有価証券売却の理由

政策保有株式の見直しによる資産効率の向上のため実施するものです。

なお、2022年3月期末の保有目的が純投資目的以外の目的である上場株式の保有状況については本リリースの末尾を、過去の縮減実績については、2021年3月期有価証券報告書をご参照ください。

2. 投資有価証券売却の内容（注）

売却株式： 当社保有の任天堂株式会社の普通株式のうち、半数相当
売却金額： 496億円

（注）上記金額は、現時点での概算値です。確定後、修正が必要と判断される場合には、速やかにお知らせいたします。

3. 今後の見通し

当社と任天堂株式会社は、2015年3月より業務資本提携を結んでおります。この間、様々なプロジェクトを共同で推進し、信頼関係を構築して参りました。

今回、当社は保有する株式の一部売却を行います。今後は7年の積み重ねを基盤に、両社間の事業を中心とした関係の強化へと段階を進めて参ります。

株式の売却の業績影響については精査中ではありますが、連結決算（IFRS）及び個別決算（日本基準）それぞれ以下の見通しであります。

（1）連結決算（IFRS）への影響

当該株式の評価に基づく損益は、その他の包括利益に含まれるため、2023年3月期の連結業績における税引前当期利益までの各段階利益への影響はありません。他方、以下（2）に記載の売却益に対応する税金費用が生じる見込みです。

(2)個別決算（日本基準）への影響

2023年3月期個別決算においては、投資有価証券売却益約386億円を計上する見込みです。また、これに対応する税金費用が生じる見込みです。

なお、本件に関し、今後公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示してまいります。

(参考) 2022年3月期末の保有目的が純投資目的以外の目的である上場株式の銘柄に関する情報

任天堂株式会社	108,502 百万円	1,759,400 株
株式会社データホライゾン	2,721 百万円	1,370,100 株

(参考) 当社 2022年3月期実績

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円
連結実績 (2022年3月期)	130,868	11,462	29,419	30,651	30,532	256.45

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
個別実績 (2022年3月期)	93,005	5,083	10,161	13,253	111.32

以上

本件に関するお問い合わせ先
株式会社ディー・エヌ・エー(<https://dena.com/jp/ir/>)
IR部(ir@dena.com)